江田島市協働のまちづくり地域提案型活動支援事業

## ＼わたしたちのまちを、キラリと輝かせる！／

# 採択団体の取り組みを紹介

問地域支援課　☎0823-43-1637

### 江田島市協働のまちづくり地域提案型活動支援補助金

この制度は、地域のために自主的に活動している団体から応募のあった、「江田島市をキラリと輝かせる取り組み」のうち、審査会において採択された団体に対し、その事業費の一部を助成するものです。

今年度も、熱い思いのこもった申請が9団体からあり、6月12日㈬にわくわくセンターで開かれた審査会において、7団体が採択されました。本号では、採択された団体の取り組みをご紹介します。

### 今年度の採択団体

1. 江田島エコツーリズム協議会
2. 江田島応援団
3. 江田島湾パドルリレー実行委員会
4. さくさくファーム
5. 特定非営利活動法人 沖美町地域再生会議
6. ひとつなぎの会
7. 山羊と育む食べられる森の会

補助金の申請は、毎年5月頃に受け付けています。詳しくは地域支援課まで。

▲これまでの採択内容 市HPQRコード

地域の元気を創出する取り組みを支援！

問 地域支援課
☎0823-43-1637

ETAJIMA
ECO TOURISM

## えたじま新発見観光ツアーづくり事業

江田島エコツーリズム協議会
会長 **峰尾 亮平**さん

**今回の申請内容**

当協議会は「観光からまちを元気にする」ことを目的に、市内の事業者が集まり、活動しています。「『生産者に会える』『島暮らしを体験できる』特別な旅」をテーマに、江田島市の自然環境を生かした観光体験プログラムづくりとツアー運営に取り組んでいます。

今年度は、さらなるツアープログラムの開発と販売に取り組むため、ガイド育成と、ツアー運営の体制づくりとして、

・観光で使える外国語研修会開催
・他地域実践者を招いての観光まちづくり講座開催

などを予定しています。

**活動への思い**

観光分野から江田島市のまちづくりに貢献したいと考えています。自然豊かな環境とそれを生かした仕事を維持していくには、地域住民と観光客などの交流人口が手を取り合うことが大切になります。

江田島市には、魅力的な自然と、島らしいものづくりをしている事業者さんがたくさんいます。瀬戸内の江田島市らしい産業や文化を見て、体験し、背景や思いを知ってファンになってもらうことを目標に取り組んでいます。

**皆さんに一言**

今まであまり知らなかった島の自然や産業を知ることで、「江田島市ってやっぱりいいところだね」と再認識する。住んでいる皆さんにとっても、新しい発見や喜びがあるツアーづくりを目指しています。ツアーには皆さんのご参加を心からお待ちしています。

## 江田島の魅力を発信しよう「体験学習会」「ドッヂビー交流会」「音楽発表会」

江田島応援団
代表 **高田 大輔**さん

**今回の申請内容**

切串地区の活動から江田島市内全域に拡大しようと考えています。

活動の柱は「イベント開催」と「YouTubeによる情報発信」の2つです。

イベントは企画に磨きをかけ、こども・保護者・地域が一体となって取り組める内容にします。「ドッヂビー交流会」「ミニサッカー交流会」「音楽発表会」「体験学習会」の4つをローテーション化し、毎月実施します。

また、YouTubeでの動画投稿も続けます。市外の視聴者に、「江田島市の生活が楽しそう！ここで子育てしてみたい！」と思ってもらえるように活動します。

**活動への思い**

活動も3年目を迎え、徐々にサポートしてくれる方が増えてきました。本当にありがとうございます。

昨今、江田島市は市内外から大きな注目を集め、広島県内のホットスポットになりつつあります。注目度が高い今、江田島市は「魅力ある田舎」であるべきですし、その根幹になることが「地域のつながり」だと考えます。

こどもからお年寄りまで地域一体となって関われるイベントを準備し、魅力を発信し、活気ある江田島市づくりに貢献します。

**皆さんに一言**

ご要望があれば江田島市内どこでもイベントを開催します。あなたの地区でも「ドッヂビー交流会」や「音楽発表会」を開催しませんか？

また、活動をサポートしていただける方も募集します。お気軽にご連絡ください。

▲問合せ先

▲YouTube

## 江田島湾パドルリレー大会

江田島湾パドルリレー実行委員会
会長 **小野藤 訓**さん

**今回の申請内容**

長瀬海岸の良さをもっと多くの人に知ってもらおうと、昨年9月、長瀬海岸で活動する団体が協力して、カヌーとSUPの駅伝大会「江田島湾パドルリレー」を実施しました。

この大会はプレ大会であるにもかかわらず、31チーム124名の参加がありました。

今回の申請は「江田島湾パドルリレー」の本大会を実施することです。昨年は時間的制約もあり、身近な団体にしか連絡ができなかったこともあり、31チームの参加に留まりましたが、今回は島内の学校や職場のみならず、島外のクラブチームや愛好家などにも呼びかけて、前回を上回る大会にしたいと考えています。

**活動への思い**

江田島湾は、マリンスポーツにとって日本国内屈指の最適フィールドであり、江田島市の宝といっても過言ではありません。

ここの良さを知ってもらうためには、現地に来てもらう必要があります。その第一歩として「江田島湾パドルリレー」を実施しようと考えました。

駅伝ならチームで参加することになり、一つの用具でより多くの人が参加できます。また、カヌーやSUPなどは主催者が全て用意するので、参加者は気軽に参加することができます。

そして、この大会を継続することによって、江田島市民の「お祭り」にすることが、当実行委員会の希望です。

**皆さんに一言**

「江田島湾パドルリレー」を自分たちの「お祭り」にするために、江田島市民や職場の人たちがチームを組んで、積極的に参加することをお願いしたいと思います。